

「With コロナ時代における未来アイデア」応募用紙

○応募者

氏名・法人名・団体名	
(法人・団体の場合)	
メールアドレス	
電話番号	

募集対象・応募資格適合への同意	<input type="checkbox"/> 同意します
暴力団関係者 (暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律 (平成 3 年法律第 77 号) に規定する暴力団をいう。)	<input type="checkbox"/> 該当しません

○応募内容

アイデア名	経済を止めずに飲食店での飛沫防止の徹底をする
-------	------------------------

提案の概要 (200 字以内)
飲食店利用の際は各人飛沫防止グッズを持参しての飲食を徹底義務化 ※携帯エチケットパーテーション アマビエ(ネット検索参照) 各個人が負担 もしくは国、県が配布。それを忘れた人はマスク会食必須。

提案のきっかけ ※様式自由
飲食店休業は経済が壊滅的な方向に向かうと考える。 収束は簡単な事では無いので時短営業要請をいつまでも繰り返す事が予想される。 20 時閉店対策だけでは残業が無くなって定時終わりの今、早い時間に宴会が行われるだけで何の意味を成さない為。

提案の狙い (実施することで解決される社会的課題または創出される価値) ※様式自由
経済をなんとかまわしながらのコロナ禍を実現して経済による死者を防ぐ。 又経済は巡り巡るのでこの位の協力を出来ない人はいつか自分の身が苦しくなるとゆう事をわかってもらう。

実現可能性や実現に必要な要素等 ※様式自由
-----------------------

対面を気にする日本人なのでそれがノーマルになればマスクを日常するように定着すると思う。  
飲食店にもいつまでも現状のような状況を継続させない為にも(自分達が辛いのがから..)客でも徹底した注意、お願いをするように指導する。

**提案の詳細 ※様式自由**

一主婦がネットでいい商品があるのでこれ、いいのでは..としました。  
各自が持っていれば店の人がパネルを消毒する手間も無いしどんな店でもパネル内で飲食出来るのはいいと思います。

※ 各記入欄は適宜拡幅して構いません。

※ 様式自由となっている項目は、別ファイル（ワード又はPDF形式）で提出していただいても構いません。

※ その他、任意の参考資料も提出いただけます。

※ 応募いただいた時点で、上記内容（氏名、メールアドレス及び電話番号を除く応募用紙に記載されたすべての内容）の取扱いを県に一任するものとし、県が上記内容を第三者へ情報提供することに同意したものとします。